

平成21年8月4日

各位

会社名 株式会社 さいか屋
代表者名 代表取締役社長 岡本 康英
(コード番号8254 東証2部)
問合せ先 本社経理部長 木村 信
電話番号 044-211-3157

親会社等の解散決議に関するお知らせ

当社の親会社等である雑賀屋不動産株式会社は、平成21年8月4日開催の取締役会において、解散を決議しましたので、下記のとおりお知らせ致します。

記

1. 当該親会社等の概要

- (1) 親会社等の名称 雑賀屋不動産株式会社(非上場)
- (2) 本店所在地 横須賀市大滝町1 丁目10 番地
- (3) 設立年月日 昭和 3年 3月 1日
- (4) 代表者の氏名 代表取締役社長 岡本 康英
- (5) 主な事業の内容 不動産賃貸業
- (6) 資本の額 4億4,713万円
- (7) 株主の状況(平成21年5月31日現在) 株主総数 510名
- (8) 負債総額(平成21年5月31日現在) 雑賀屋不動産株式会社 174億5,568万円
- (9) 当社との関係

①会社等の議決権所有割合 33.9%

(注)親会社等の議決権所有割合は、当社の平成21年2月28日現在の発行株式数をもとにして算出しております。

②その他

当社は、同社からの店舗用土地建物の賃借を受けております。また、同社の取締役2名が当社取締役を兼務しております。

(役員の兼務状況) (平成21年2月28日現在) 役職	氏名	親会社等での 役職	就任理由
代表取締役社長	岡本 康英	代表取締役社長	経営強化のため、当社からの就任を要請
取締役	三宅 健一	取締役	経営強化のため、当社からの就任を要請

2. 解散をするに至った経緯及び理由

雑賀屋不動産株式会社は、従来から横須賀市に百貨店店舗不動産を所有し、当社の横須賀店大通り館として賃貸する事業を主体としておりました。平成 2 年に横須賀店は「大通り館」に加え、「新館」、「南館」を増築し、3 館の店舗体制としましたが、増築完成直後からバブル経済の崩壊による売上減少に見舞われ、その後も商圈人口の減少と高齢化等により、売上の減少に歯止めがかからず、設備投資に見合う収益が生み出せない状況となっております。

また、藤沢駅北口に平成 8 年頃から大型商業施設の建設を目的とした用地を取得しましたが、再開発計画の遅れにより、駐車場等に利用することとどまっており、投資額に比べ、十分な収益が得られない状況となっております。

こうしたなか、当社は産業活力の再生及び産業活動の革新に関する特別措置法所定の特定認証紛争解決手続（事業再生 ADR 手続）を平成 21 年 8 月 4 日付で事業再生実務家協会に対して正式申請し、百貨店事業の見直しをはじめとする事業再生計画案に基づき事業再生を図っていくこととなったことに伴い、雑賀屋不動産株式会社は過大な金融債務の弁済が見込めない状況となったため、解散を決議し、特別清算の手続きにより清算を行なうこととなりました。

3. 当社の今後の見通し

雑賀屋不動産株式会社は当社発行済株式の33.9%を所有する親会社等であります。

当社の雑賀屋不動産株式会社あての主な債権として、当社が雑賀屋不動産株式会社より賃借しております横須賀店に対する差入保証金51億7,235万円がございますが、その一部に貸倒損失が発生するおそれがございます。また、横須賀店の店舗につきましては、店舗運営の安定化等のため、当社が雑賀屋不動産株式会社から買い取る可能性を含めて、事業再生計画案について協議してまいります。

これらの具体的な金額が判明し次第、その金額及び業績への影響について随時お知らせいたします。

なお、今後、今般の親会社等の解散に伴い、当社株式の取扱い等、具体的な事象の発生があれば、随時お知らせ致します。

以上